

平成27年度第2回国際研究集会出席者資金助成報告書

広域科学専攻 関連基礎科学系 博士課程1年

園田 浩太郎

[研究集会名] The 2015 International Chemical Congress of Pacific Basin Societies

[開催地] アメリカ合衆国ハワイ州ホノルル

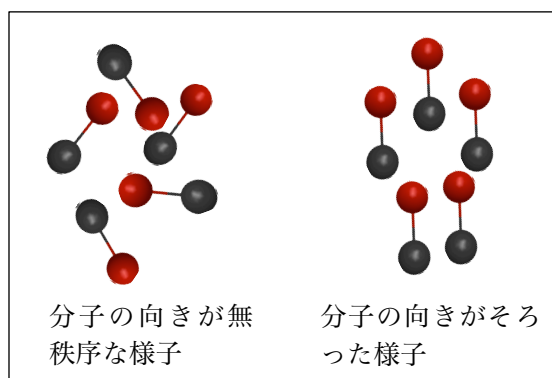
[開催期間] 2015年12月15日-2015年12月20日

[主催団体] American Chemical Society, the Canadian Society for Chemistry, the Chemical Society of Japan, the New Zealand Institute of Chemistry, the Royal Australian Chemical Institute, the Korean Chemical Society, the Chinese Chemical Society

[参加日程] 2015年12月15日-2015年12月17日

本研究集会は、アメリカ、カナダ、日本、ニュージーランド、オーストラリア、韓国、中国の7つの化学会が主催しており、環太平洋地域における化学者間の学際的なネットワーク構築と、化学の発展を目的としている。多くの国から10000人以上の化学者が集まる大規模な研究集会である。対象分野は化学全般にわたり、複数の会場で多くのセッションが行われた。

わたしは、「Field-free Orientation Dynamics of OCS Molecules Induced by a Pre-alignment Method」という題目で、16日にポスター発表をした。本研究の主要な成果は、レーザー光により、気相中で無秩序に回転している分子の向きの制御に成功したことである。この分子制御技術は、分子の性質を詳細に解明したり、化学



反応制御のような応用研究を行う上で、必要不可欠な技術である。基礎科学的な面白さと応用研究への期待から、多くの研究者が本研究に興味をもってわたしのもとを訪れたため、活発に議論することができた。また、発表を通して多くの研究者と知り合うことができ、人脈を広げるとともに、様々な知見を得ることができた。